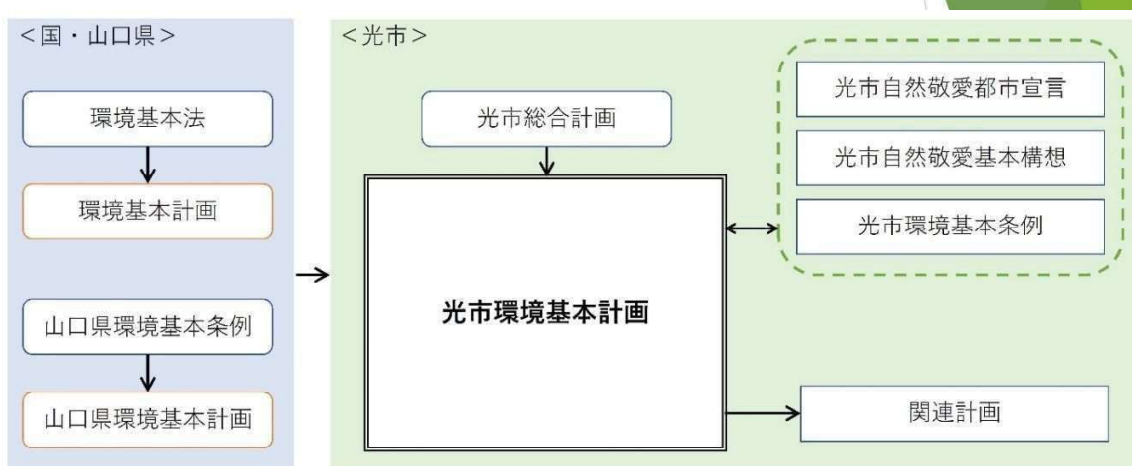


環境基本計画の概要について

令和7年度第1回光市環境審議会

計画の位置付け



計画の基本的事項

- ▶ 期 間:令和5年度～令和14年度
※リーディングプロジェクトは令和9年度まで
- ▶ 範 囲:自然環境、生活環境、文化環境、地球環境などの
▶ 全ての環境と、それらに対する活動
- ▶ 主 体:市民・事業者・市

環境配慮行動

光市環境基本条例に定める市民・事業者・市の責務

▶ 市民の責務

市民は、日常生活において、廃棄物の削減、生活排水の改善、省エネルギー等環境の保全等に積極的に取り組み、環境への負荷の低減に努めるとともに、市の環境保全等に関する施策への協力に努めなければならない。

▶ 事業者の責務

事業者は、事業活動に伴うばい煙、汚水その他の公害の発生の防止、廃棄物の適正処理、省資源、省エネルギー、廃棄物の減量等環境の保全等に積極的に取り組み、環境への負荷の低減に努めるとともに、市の環境保全等に関する施策に協力しなければならない。

▶ 市の責務

市は、市が実施するすべての施策について、基本理念にのっとり、良好な環境の保全等を基本に、総合的かつ計画的に推進する責務を有する。



各主体に求められる役割を、「基本方針ごとの施策」と「リーディングプロジェクト」に示す

SDGsとの関係

- ▶ SDGsとの関係性をとりまとめて掲載するほか、施策ごとに関係の深いアイコンを表示するなど、計画の推進を通じてSDGsの目標達成を目指す。



光市が目指す環境像

人と自然がゆたかに調和する 持続可能な環境都市 ひかり
 ～みんなで守り 育み 美しいふるさとを未来へつなぐ～

- ▶ 自然の恵みの「ゆたかさ」や動植物の「ゆたかさ」、そこで暮らす人々の心と生活の「ゆたかさ」など、いくつもの「ゆたかさ」がバランスよく調和
- ▶ SDGsの目標達成を実現した「住み続けられるまち」
- ▶ 市民・事業者・市が「オールひかり」で環境問題に取り組む
- ▶ 美しい自然を美しいまま次世代につなぐ

3つの基本方針

I 自然敬愛都市の実現

- ▶ 「自然敬愛都市宣言」のまちとして、人と自然、多様な生物が共生できる、うるおいとやすらぎのあるまち

II 地球温暖化対策の推進

- ▶ 温室効果ガスの排出抑制と気候変動の影響を低減するための対策を進め、地球環境にやさしく安心して住み続けられるまち

III 循環型社会の実現

- ▶ 3Rの取組を推進・支援していくことで資源循環システムを構築し、持続可能で地球にやさしいまち

基本方針ごとの施策

I 自然敬愛都市の実現



施策の柱	施策の内容
自然敬愛精神の醸成	● 環境学習・自然体験学習の推進 ● 環境保全活動の促進 など
環境保全対策の推進	● 森林・河川・海岸等の保全 ● 良好な景観の形成 など
生物多様性の保全	● 希少種の保護・育成 ● 特定外来生物への対策 など
公害防止対策の推進	● 大気・水環境等の保全 ● 騒音・振動の防止 など

基本方針ごとの施策

Ⅱ 地球温暖化対策の推進



施策の柱	施策の内容
脱炭素化の推進	●再生可能エネルギーの普及促進 ●省エネルギーの推進 ●森林の保全・育成・活用 など
気候変動対策の推進	●気候変動適応策の推進

基本方針ごとの施策

Ⅲ 循環型社会の実現



施策の柱	施策の内容
3 Rの推進	●ごみの減量の推進 ●食品ロスの削減 ●生ごみのリサイクルの推進 など
ごみの適正処理の推進	●不法投棄防止の推進 ●海洋ごみの削減 など

リーディングプロジェクト

I 未来のために今変える ライフスタイル転換プロジェクト

I 未来のために今挑む 脱炭素推進プロジェクト

I 未来のために今学ぶ 環境学び創造プロジェクト

リーディングプロジェクト

I 未来のために今変える
ライフスタイル転換プロジェクト



- ▶ 環境に配慮した行動が、どれだけ温室効果ガスの排出削減等に貢献しているかを知ることができる「見える化」や、環境に関する様々な情報発信に加え、市民の自発的な行動を促進するための支援を行い、市民の誰もが、日頃から環境に配慮した「賢い選択」や「無駄なものを発生させない行動」等を率先して行うライフスタイルへの転換を促進する。

具体的取組の例	関連する成果指標の例
環境に配慮した行動を促すためのポイント制度創設の検討	家庭からの温室効果ガス排出量
「エコスタイルガイドブック」作成	省エネルギーに心がけている人の割合
ノーマイカー運動の推進	自動車を控えて徒歩、公共交通機関や自転車を利用している人の割合

リーディングプロジェクト

I 未来のために今挑む 脱炭素推進プロジェクト



- ▶ 再生可能エネルギーや環境に配慮した製品等の導入促進を図り、温室効果ガス排出削減の取組を進めるとともに、森林の保全や木材の活用など、二酸化炭素の吸収源対策を推進する。また、地域の一事業所として、市が率先して脱炭素化に取り組むことで、市域全体の温室効果ガス排出削減に寄与する。

具体的取組の例	関連する成果指標の例
高断熱リフォームなどの省エネ住宅の導入促進	市域全体からの温室効果ガス排出量
環境に配慮した製品の導入促進	省エネルギーの推進など温暖化対策の状況に関する満足度
森林環境税等を活用した民有林等の整備の推進	森林・緑地の二酸化炭素吸収量

リーディングプロジェクト

I 未来のために今学ぶ 環境学び創造プロジェクト



- ▶ 次代を担う子どもたちの自然を敬う心を育むとともに、地球温暖化や循環型社会などについて学び、考え、一人ひとりが問題の解決に向け率先して行動していけるよう、環境学習を推進する。また、新しい生活様式に対応したICT機器等を活用した学習方法等の開発や、世代に応じた自然体験学習や環境学習の場の創出に努める。

具体的取組の例	成果指標の例
自然敬愛精神を育む自然体験学習やSDGsや地球温暖化の影響等を学ぶ環境学習の推進	自然体験学習・環境学習等の参加者数
世代に応じた環境関連講座、講演会等の推進	自然保護や環境保全活動へ参加したいと思う人の割合
森林体験学習の推進	森・川・海など自然とふれあう人の割合

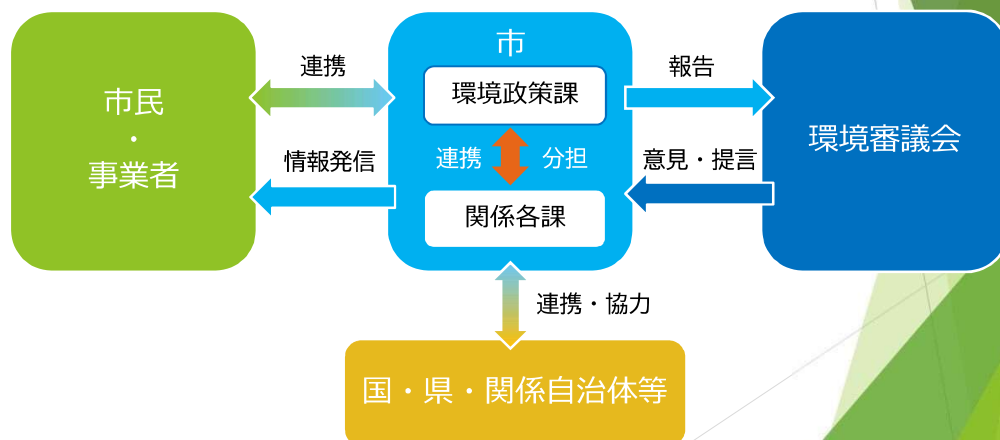
計画の推進

- 推進体制

- 環境審議会の役割

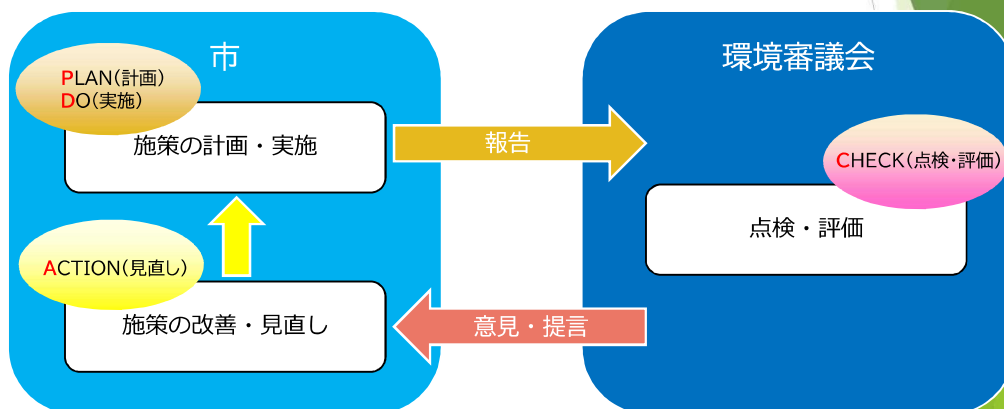
計画の推進

- 推進体制



計画の推進

● 環境審議会の役割



今後とも、計画に基づく各種施策の推進にご協力いただきますようお願いいたします。